

**企業名：株式会社 サイエンス**  
**発表タイトル：ファインバブルとその可能性に関して**

キーワード：ファインバブル, ウルトラファインバブル, マイクロバブル, キャビテーション

**要 旨**

ファインバブルは、とても細かな泡（直径100 $\mu$ m未満）の意味をもつ。一般的な泡とは異なる側面があるとして着目され日本国提案として国際標準規格（ISO）の技術委員会が設立された。ISO/TC281としてファインバブルの規格化が進められており、一般用語や計測方法、及び輸送保存やサンプリングなど基本原則や測定比較試験などの応用規格が発刊されました。また環境への親和性も高いと思われることから、SDGsの為の貢献評価ガイドラインが公開されました。現在も多岐にわたる規格の提案が参加国より寄せられ、それぞれ活発な審議が行われています。

このファインバブルの特徴などを説明しつつ、液体と気体の混合（コントロール）技術とも言えるファインバブルの可能性を示し、その活用事例を紹介致します。